
2014年度 決算説明資料

2015年5月13日

 三菱ガス化学株式会社

連結 2014年度 実績

【単位:億円】

	2013年度	2014年度	増 減	
			金額	%
売上高	5,344	5,295	▲ 48	▲ 0.9
営業利益	114	149	35	30.5
(持分法利益)	(204)	(289)	(84)	(41.4)
経常利益	308	430	122	39.7
税 前 利 益	177	470	292	164.7
当 期 純 利 益	149	443	294	197.4

一株当たり 当期純利益(円/株)	33.03	98.26
ROE(%)	5.0	12.9
配当金(円/株)	12.0	14.0
為替レート(円/US\$)	100	110

- 売上高
ポリカーボネート(PC)・電子工業用薬品等の数量増も、事業構造改革に伴う汎用芳香族化学品の数量減等により減収
- 営業利益
円安による輸出採算の改善、電子工業用薬品の数量増、PCの損益改善等により増益
- 経常利益
営業増益に加え、海外メタノール生産会社の持分法利益増加により増益
- 当期純利益
減損損失の減少、特別利益の計上等により大幅改善
- 配当金
年間14円/株 (2円/株増配)

※ 当社は2014年度より売上計上基準を変更しており、2013年度の財務諸表も遡及修正後の数値を表記しております。
 ※ 本ページ以下に記載の数値は、金額表示は単位未満切り捨て、%表示は単位未満四捨五入で表記しております。

連結 2014年度 営業外損益・特別損益

【単位:億円】

	2013年度	2014年度	増減
営業外損益	193	280	87
持分法利益	204	289	84
金融収支	▲ 10	▲ 1	8
為替差損益	▲ 3	5	8
その他	2	▲ 12	▲ 15

- 持分法利益
年初の市況高騰や円安、ブルネイ拠点の稼働回復等により海外メタノール生産会社の業績が好調に推移、大幅増益

特別利益	10	93	83
投資有価証券売却益	2	28	25
段階取得に係る差益	-	20	20
補助金収入	-	16	16
受取補償金	-	10	10
その他	7	17	9
特別損失	▲ 140	▲ 53	87
固定資産圧縮損	-	▲ 16	▲ 16
減損損失	▲ 116	▲ 11	105
事業構造改善費用	▲ 15	▲ 10	5
その他	▲ 9	▲ 16	▲ 7

- 特別利益
政策保有株式の売却による投資有価証券売却益や、(株)JSPの連結化に伴う段階取得に係る差益等を計上
- 特別損失
PC上海子会社の減損損失を計上した前期に比べ、大幅に改善

連結 2014年度 貸借対照表

【単位：億円】

科目	2014年 3月末	2015年 3月末	増 減	科目	2014年 3月末	2015年 3月末	増 減
流動資産	2,876	3,721	845	負債	3,339	3,679	339
現預金	387	623	235	買掛債務	716	793	76
売掛債権	1,278	1,527	248	有利子負債	2,044	2,156	111
棚卸資産	991	1,103	111	その他	578	729	151
その他	218	467	248				
固定資産	3,701	4,182	480	純資産	3,238	4,224	985
有形・無形固定資産	1,944	2,451	506	株主資本	3,092	3,483	390
投資有価証券	1,672	1,642	▲ 30	その他包括利益累計額	29	288	259
その他の資産	84	88	4	少数株主持分	116	452	335
資産合計	6,578	7,903	1,325	負債・純資産合計	6,578	7,903	1,325
				自己資本比率(%)	47.5	47.7	

連結 2014年度 キャッシュフロー計算書

【単位:億円】

	2013年度	2014年度	増減
営業キャッシュフロー	271	769	497
税前利益	177	470	292
減価償却費	235	237	2
持分法利益	▲ 204	▲ 289	▲ 84
持分法適用会社からの配当金受取額	187	347	159
運転資金等	▲ 124	3	127
投資キャッシュフロー	▲ 298	▲ 235	63
フリーキャッシュフロー	▲ 27	534	561
財務キャッシュフロー	71	▲ 250	▲ 321
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	65	10
現金及び現金同等物の増減等	104	353	249
現金及び現金同等物の期末残高	373	726	353

連結 2015年度 予想

【単位:億円】

	2014年度 実績	2015年度 予想	増 減	
			金額	%
売上高	5,295	6,200	904	17.1
営業利益	149	250	100	66.7
(持分法利益)	(289)	(150)	(▲ 139)	(▲ 48.2)
経常利益	430	370	▲ 60	▲ 14.0
税 前 利 益	470	350	▲ 120	▲ 25.6
当 期 純 利 益	443	290	▲ 153	▲ 34.7

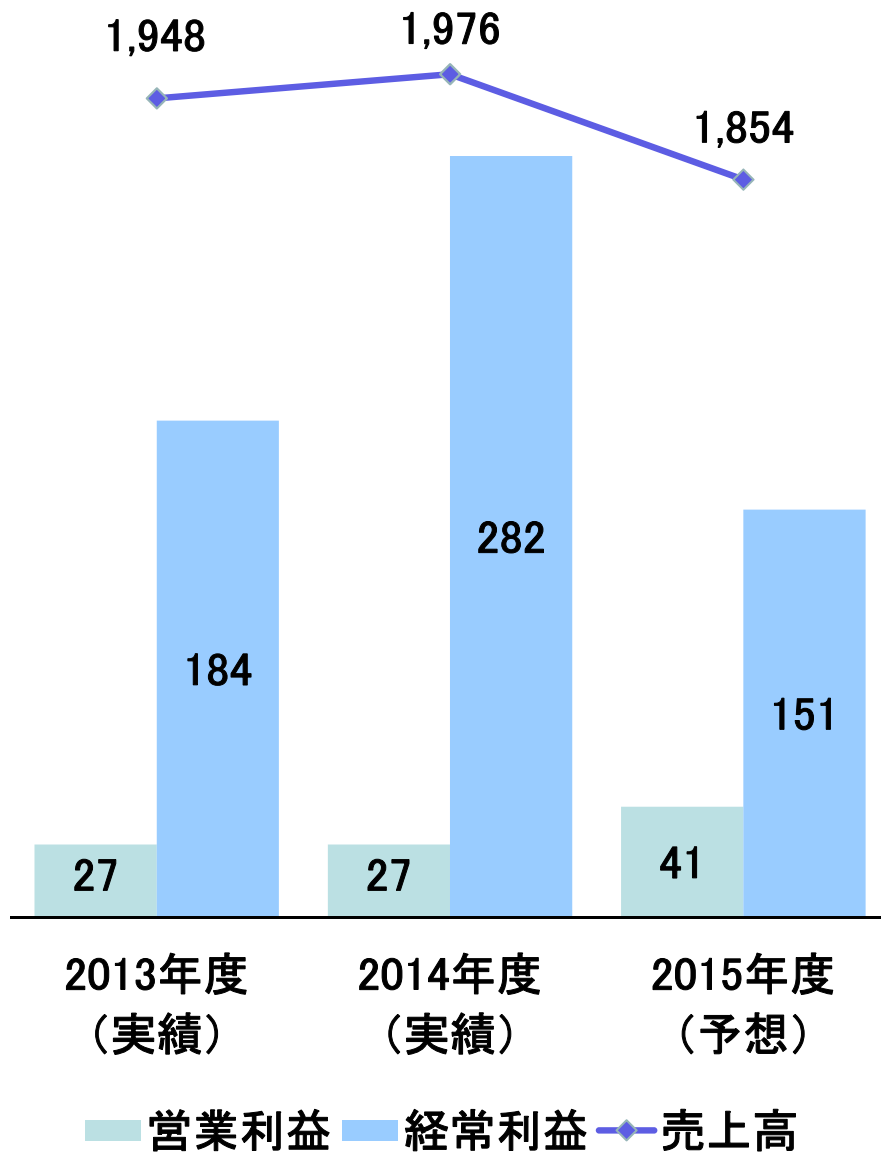
一株当たり 当期純利益(円/株)	98.26	64.21
ROE(%)	12.9	7.5
配当金(円/株)	14.0	16.0
為替レート(円/US\$)	110	115

- (株)JSPの連結子会社化に伴い、売上高・営業利益が拡大
- 円安効果や、原燃料価格下落による芳香族化学品のマージン拡大も営業増益に寄与
- 市況下落やブルネイ拠点の定修実施により海外メタノール生産会社に係る持分法利益が減少、経常利益は減益
- 経常減益に加え、14年度に計上した特別利益の剥落等もあり、当期純利益も減益
- 配当金
年間16円/株 (2円/株増配)

セグメント別 連結 売上高・営業利益・経常利益推移

【単位:億円】

	2013年度(実績)			2014年度(実績)			2015年度(予想)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	2,664	2,679	5,344	2,678	2,617	5,295	3,100	3,100	6,200
天然ガス系化学品	899	1,049	1,948	977	998	1,976	915	938	1,854
芳香族化学品	764	650	1,415	653	579	1,233	1,072	1,083	2,156
機能化学品	773	772	1,545	823	836	1,660	891	857	1,749
特殊機能材	288	266	554	299	282	582	307	294	601
その他の事業及び調整額	▲ 60	▲ 59	▲ 119	▲ 76	▲ 80	▲ 156	▲ 87	▲ 74	▲ 161
営業利益	101	13	114	63	86	149	110	140	250
天然ガス系化学品	19	7	27	6	20	27	12	29	41
芳香族化学品	21	7	28	15	14	30	59	63	123
機能化学品	37	2	39	32	50	82	26	41	67
特殊機能材	34	8	42	22	15	38	27	19	46
その他の事業及び調整額	▲ 11	▲ 12	▲ 23	▲ 13	▲ 15	▲ 28	▲ 15	▲ 14	▲ 29
経常利益	217	91	308	239	190	430	150	220	370
天然ガス系化学品	108	75	184	183	99	282	48	102	151
芳香族化学品	19	2	21	▲ 3	13	10	49	56	106
機能化学品	42	▲ 4	38	29	62	91	32	48	80
特殊機能材	37	11	48	24	15	40	26	20	46
その他の事業及び調整額	9	5	15	5	▲ 0	5	▲ 7	▲ 7	▲ 15



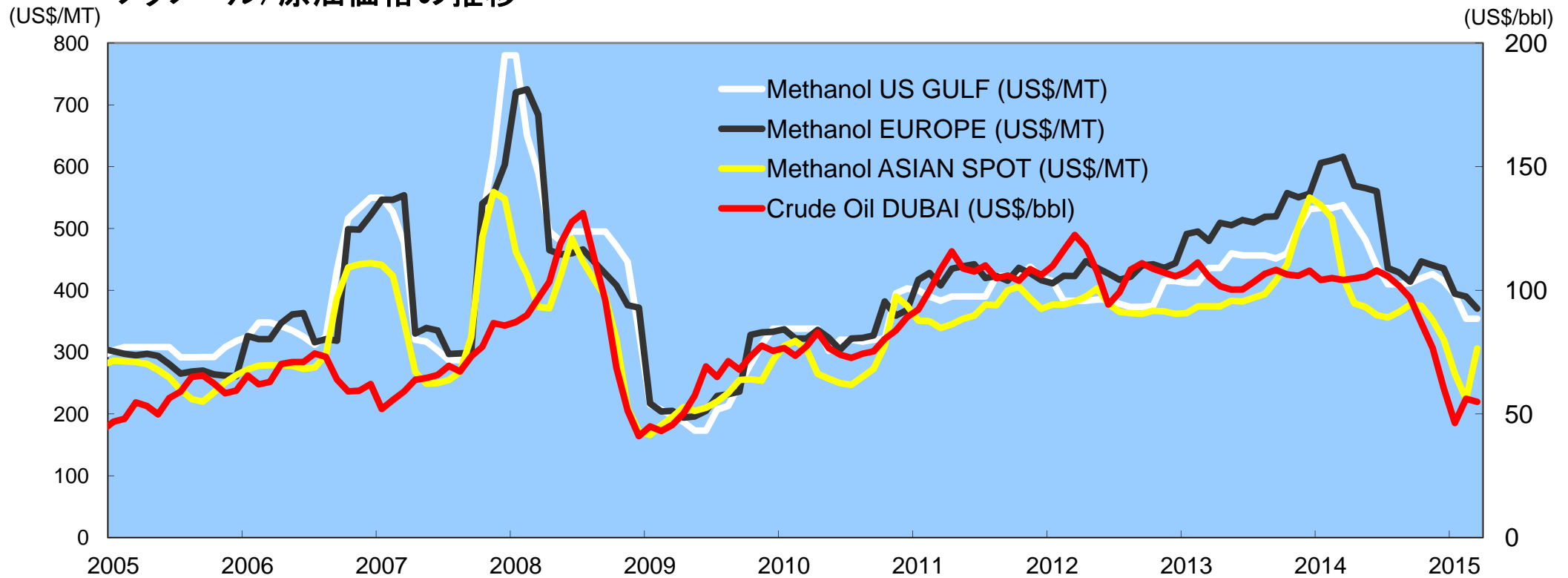
2014年度 実績

- 売上高、営業利益は前期並み
- 年初の市況高騰や円安効果、ブルネイ拠点の稼働回復等により海外メタノール生産会社の持分法利益が大幅増、経常増益

2015年度 予想

- 国際市況の下落に伴いメタノールの売上高が減少
- 海外メタノール生産会社の業績も市況下落の影響を受けるほか、ブルネイ拠点での定修実施等もあり、経常減益

メタノール/原油価格の推移



メタノール市況の動向

2014年度 実績

年初より海外主要プラントの稼働が回復、4月以降は高騰前の水準(300US\$/MT台後半)へ、10月以降の原油価格下落に伴い2014年末～2015年初にかけてメタノール市況も下落

2015年度 想定及び今後の見通し

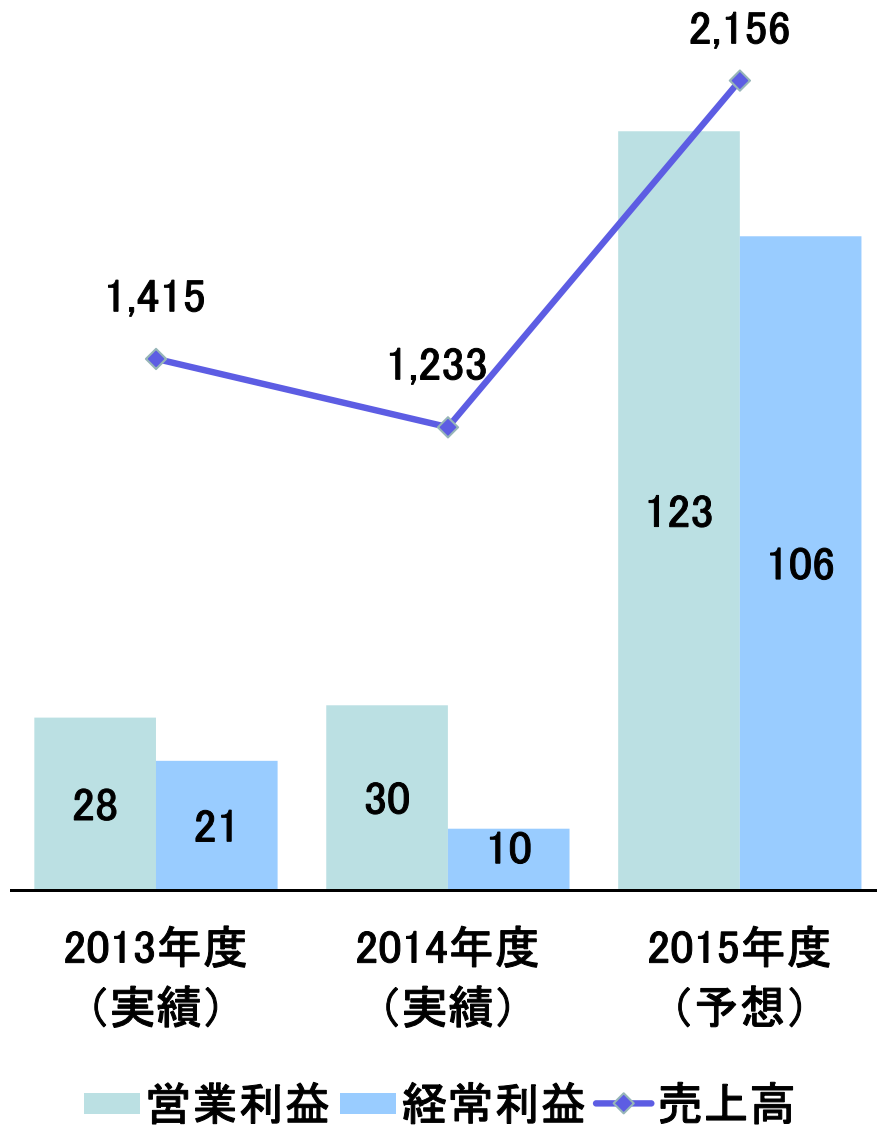
メタノール市況は原油価格の影響を受けるが、中国MTOプラントの新規稼働等により需給バランスは概ね良好な状態が続くと想定、アジアスポット平均価格の前提は305US\$/MT

天然ガス系化学品 主要トピックス

◇ メタノール

- トリニダード・トバゴ共和国のメタノール/ジメチルエーテル(DME)製造販売計画は、プロジェクトの主要な契約に調印
- メタノール:100万トン/年、DME:2万トン/年
- 運転開始:2018年10月(予定)
- 総投資額:約10億ドル、資本金:約3億ドル、当社の出資比率:26.25%

芳香族化学品



2014年度実績

- 事業構造改革に伴う高純度イソフタル酸等の数量減により売上高は大幅減
- PTAや無水フタル酸の事業環境悪化も、メタキシレンジアミン(MXDA)や芳香族アルデヒドの数量増、円安効果等により営業利益は微増

2015年度予想

- (株)JSPの連結子会社化に伴い、売上高・営業利益とも大幅拡大
(JSP社2015年度業績予想:売上高1,190億円、営業利益70億円)
- MXDAや芳香族アルデヒドの数量は堅調に推移、円安や原料価格下落によるマージン拡大も営業増益に寄与

芳香族化学品 主要トピックス

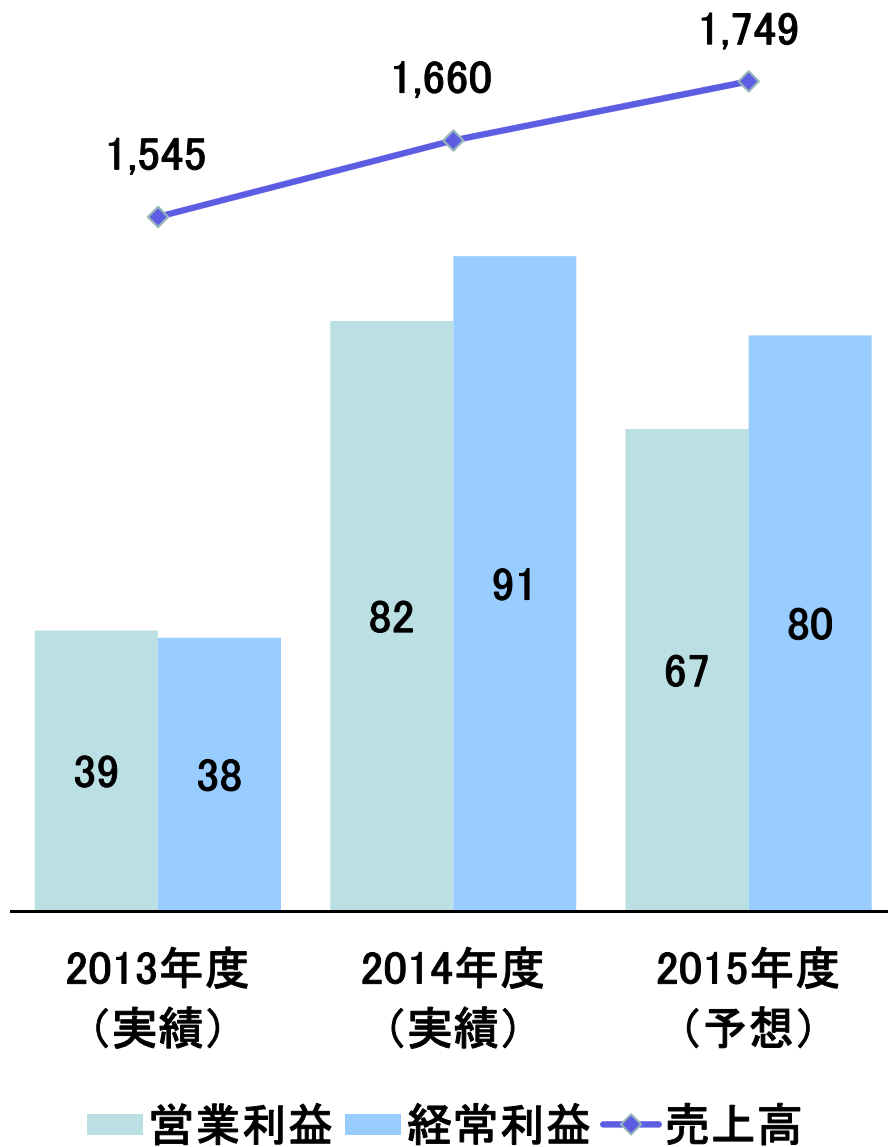
◇ 株式公開買付けによる(株)JSPの連結子会社化

- 買付金額75億円、所有割合は44%→54%
- 連結子会社化に伴い、2014年度に段階取得に係る差益(20億円)を計上
- 発生したのれんは45億円、20年間の均等償却
- 研究開発、製造等において全社的なシナジーを追求

◇ PTA事業撤退

- 世界的な供給過剰と内需の減少により、2015年度以降更なる採算悪化が見込まれることから、2015年3月に水島アロマ(株)でのPTA生産を停止し、事業撤退

機能化学品



2014年度 実績

- 電子工業用薬品(超純過水・ハイブリッドケミカル)、PC等の数量増により売上高は前期を上回る
- 電子工業用薬品や特殊PCの数量増、PC上海子会社の減損(前期)による償却費減や採算是正の取組み等により、営業増益

2015年度 予想

- 原料価格の下落や採算是正等によるPC/POMの収益改善を見込むも、半導体/液晶向けハイブリッドケミカルの数量減により、営業減益

機能化学品 主要トピックス

◇ EL薬品

- 半導体、ディスプレイ分野ともにグローバル市場に対応した研究開発を推進

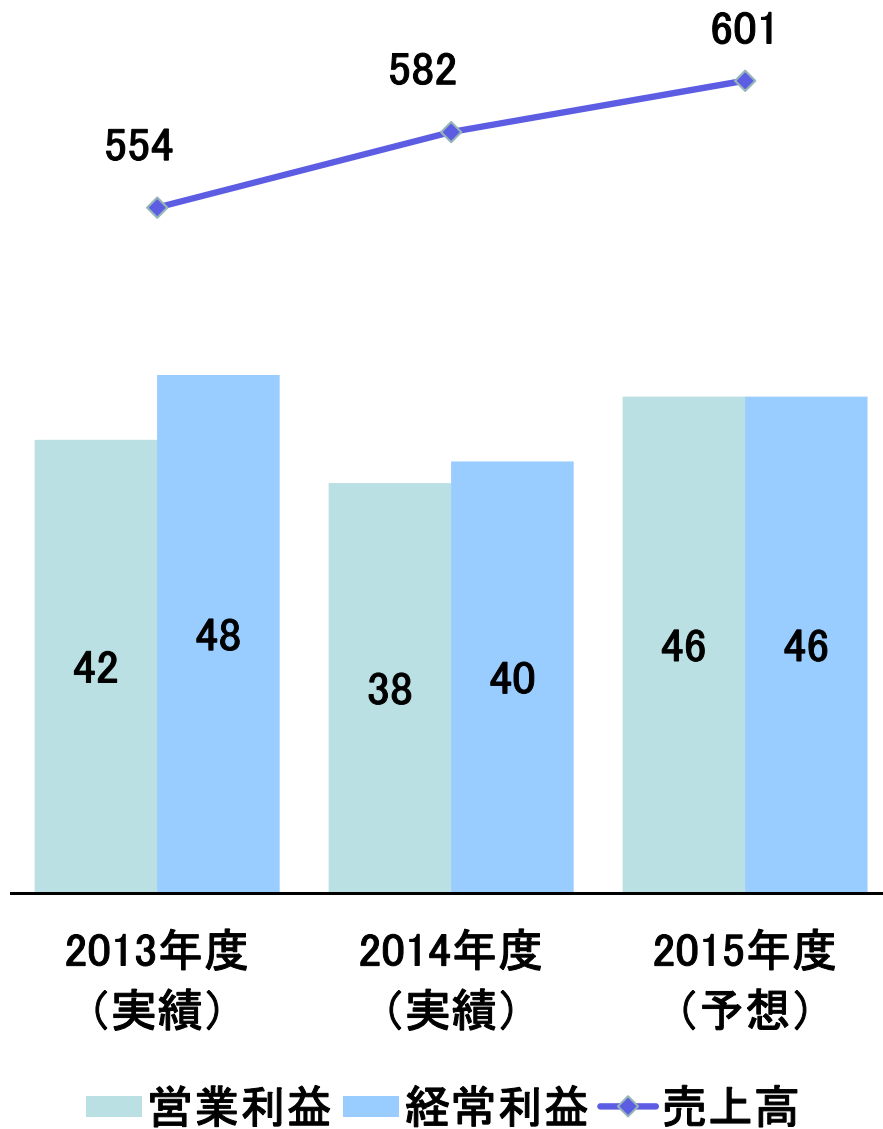
◇ PC

- モバイル機器用カメラレンズ向け特殊PCは、需要の拡大に対応するため、鹿島と新潟の2拠点での生産体制を確立、鹿島工場は更なる能力増強の工事中

◇ PCシート・フィルム

- 「QOLイノベーションセンター」において、製造設備の建設を計画

特殊機能材



2014年度 実績

- BT材料は半導体市場の好調によりスマートフォン関連用途を中心に数量増、脱酸素剤は国内販売が消費増税の影響を受けやや弱含むも、海外向け販売が成長、円安効果もあり増収
- 電子材料のタイ第2拠点の営業運転開始に伴う費用の増加等により、営業利益は減少

2015年度 予想

- タイ第2拠点は主要な顧客認定が2014年度内に完了
- BT材料の数量増、脱酸素剤の国内販売回復と海外向けの更なる伸長等を見込み、増収増益

特殊機能材 主要トピックス

◇ BT材料

- タイの第2拠点は、主要な顧客認定が概ね完了、本格的な出荷を開始
- 日本とタイの2拠点での最適なプロダクトミックスを追求

◇ 脱酸素剤

- 「QOLイノベーションセンター白河」に生産拠点を建設、国内生産を集約・刷新し生産基盤を強化、2017年2月より生産開始予定

その他トピックス

◇ カナダ・シェールガスLNGプロジェクトへの参画

- ペトロナス、石油資源開発(株)等が推進するカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州におけるシェールガス・LNGプロジェクトへ出資、12万トンのLNG引取権を取得

参考：各種指標（1）

1.各種指標推移(連結)

(億円)

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015(予)
設備投資額 (うち第2四半期累計)	295 (147)	394 (160)	351 (193)	276 (141)	354 (146)	424 (224)	309 (177)	254 (138)	222 (103)	410 (200)
減価償却費 (うち第2四半期累計)	198 (91)	245 (110)	289 (135)	295 (137)	290 (138)	277 (134)	230 (107)	235 (114)	237 (115)	280 (140)
研究開発費 (うち第2四半期累計)	115 (58)	136 (66)	147 (67)	162 (74)	164 (74)	174 (88)	151 (72)	161 (80)	168 (80)	190 (95)
年度末人員(人)	4,561	4,686	4,902	4,920	4,979	5,216	5,323	5,445	8,254	8,424
1株当たり当期純利益(円/株)	86.63	87.01	15.30	12.89	41.92	27.28	▲17.25	33.03	98.26	64.21
ROA(総資産経常利益率)	10.5%	10.2%	1.2%	1.4%	6.5%	4.5%	4.6%	4.8%	5.9%	4.7%
ROE(自己資本当期純利益率)	15.0%	13.7%	2.5%	2.2%	6.9%	4.4%	▲2.8%	5.0%	12.9%	7.5%
1株当たり配当額(円) (うち第2四半期末)	14.0 (6.0)	16.0 (8.0)	16.0 (8.0)	8.0 (4.0)	8.0 (4.0)	12.0 (6.0)	12.0 (6.0)	12.0 (6.0)	14.0 (7.0)	16.0 (8.0)

2.セグメント別 設備投資額・減価償却費(連結)

(億円)

年度		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
設備投資額	天然ガス系化学品	62	56	107	71	140	139	63	45	57
	芳香族化学品	75	172	106	77	45	47	57	23	40
	機能化学品	87	74	91	81	148	216	150	112	76
	特殊機能材	70	92	47	45	18	18	33	66	43
	その他	0	0	0	1	3	1	3	5	3
減価償却費	天然ガス系化学品	46	54	64	75	86	77	62	63	69
	芳香族化学品	37	52	77	79	78	77	58	41	39
	機能化学品	80	96	97	86	80	84	77	95	92
	特殊機能材	36	42	51	51	42	35	27	31	33
	その他	0	0	0	4	4	3	3	3	3

参考：各種指標(2)

3. 業績前提

	2006年度		2007年度		2008年度		2009年度		2010年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
メタノール (US\$/MT)	276	376	332	398	424	336	195	246	283	307
原料キシレン (US\$/MT)	1,000	870	960	950	1,200	600	770	870	830	1,050
ビスフェノールA (US\$/MT)	1,200 ~1,600	1,600 ~1,700	1,800 ~2,000	1,800 ~2,000	1,800 ~2,000	800 ~1,500	1,000 ~1,300	1,200 ~1,700	1,800 ~2,100	2,100 ~2,500
ポリカーボネート (US\$/MT)	2,900 ~3,100	2,400 ~2,750	2,600 ~2,850	2,400 ~2,850	2,450 ~2,850	1,900 ~2,450	1,900 ~2,400	2,400 ~2,900	2,450 ~2,950	2,400 ~2,900
為替(円/US\$)	115	119	119	109	106	95	96	90	89	82

	2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度 予想	備考
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期		
メタノール (US\$/MT)	349	385	385	364	375	449	432	358	305	アジアスポット平均 価格
原料キシレン (US\$/MT)	1,260	1,280	1,190	1,320	1,230	1,160	1,100	731	650	スポット価格 (FOB-Korea)
ビスフェノールA (US\$/MT)	2,000 ~2,500	1,400 ~1,800	1,500 ~1,800	1,600 ~2,000	1,550 ~1,800	1,550 ~1,700	1,600 ~2,000	1,200 ~1,900	1,100 ~1,500	主要平均CIF価格
ポリカーボネート (US\$/MT)	2,800 ~3,000	2,600 ~2,900	2,500 ~2,800	2,500 ~2,800	2,400 ~2,600	2,400 ~2,600	2,500 ~2,700	2,300 ~2,700	2,200 ~2,600	
為替(円/US\$)	80	78	79	87	99	102	103	117	115	

※メタノールについては、2014年度まで、上期は1-6月、下期は7-12月の価格を表記しております。

2015年度より海外メタノール生産会社に係る持分法利益の当社連結決算への取り込み期間を4月~3月に変更するため、

2015年度については、2015年4月~2016年3月の価格予想を表記しております。

参考: セグメント別 連結 2014年度 四半期実績推移

【単位:億円】

	2013年度				2014年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,303	1,361	1,313	1,366	1,347	1,331	1,335	1,281
天然ガス系化学品	437	461	475	574	502	475	503	494
芳香族化学品	375	388	346	304	335	317	315	263
機能化学品	369	403	381	390	397	426	411	425
特殊機能材	147	140	138	128	152	146	146	136
その他の事業及び調整額	▲ 27	▲ 33	▲ 28	▲ 30	▲ 40	▲ 35	▲ 42	▲ 38
営業利益	66	34	20	▲ 6	31	31	50	35
天然ガス系化学品	9	10	7	0	▲ 2	8	9	11
芳香族化学品	14	6	13	▲ 6	4	10	14	0
機能化学品	23	13	▲ 4	6	15	17	22	27
特殊機能材	18	15	9	▲ 0	13	9	8	7
その他の事業及び調整額	0	▲ 11	▲ 6	▲ 6	0	▲ 13	▲ 4	▲ 10
経常利益	139	77	68	22	134	105	104	86
天然ガス系化学品	56	51	38	37	94	88	38	60
芳香族化学品	13	5	13	▲ 11	3	▲ 6	14	▲ 0
機能化学品	34	8	▲ 5	1	11	17	27	35
特殊機能材	21	15	9	1	15	9	8	7
その他の事業及び調整額	12	▲ 3	11	▲ 5	10	▲ 4	15	▲ 15

参考: 配当の推移

		2013年度 (実績)	2014年度 (実績)	2015年度 (予想)
1株当たり配当金	中間	6.0円	7.0円	8.0円
	期末	6.0円	7.0円	8.0円
	合計	12.0円	14.0円	16.0円
配当金総額	中間	27億円	31億円	36億円
	期末	27億円	31億円	36億円
	合計	54億円	63億円	72億円
一株当たり当期純利益	年間	33円03銭	98円26銭	64円21銭
配当性向(連結)	年間	36.3%	14.2%	24.9%

お問い合わせ先

三菱ガス化学株式会社
広報IR部

TEL 03-3283-5041

<http://www.mgc.co.jp/>

<見通しに関する注意事項>

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。